

春時雨

さっきまで晴れていたのに
手にした傘 広げたときは
アスファルト 濡らすだけでなく
流れる雨に変わっていた

もしかしたら自分が
気づかないでいるだけで
もうすでに
嫌われているのかもしれない

人の心を見ようと
色々気にしすぎていると
見えないものが見えてきてしまう
それは良くないこと

春時雨 打たれるしかない
じっと我慢するしかない
そのうち降りやみ
また晴れてくる時
ひたすら待ってるしかない

昨日のことは忘れてしまおう
よくある ことだきっと
何故あの時 あんなふう
に言われ たんだろうなどと

もしかしたら自分が
わかっていないだけで
もうすでに
周りの人は
知っているのかもしれない

下手に繕うとしても
わざとらしいだけで
知られたくないこと知られるだけで
それも良くないこと

春時雨 打たれるしかない
じっと我慢するしかない
そのうち降りやみ
また晴れてくる時
ひたすら待ってるしかない